

タイトル	古紙の持ち去りをGPSで追跡調査します
------	---------------------

実施日時	平成26年9月1日から
場所	和光市内
主催者・関係者	関東製紙原料直納商工組合、和光市資源リサイクル課
なにを 事業内容など	<p>関東製紙原料直納商工組合がGPS（端末機）を無償で市に貸与する。市はGPS（端末機）を古紙の束にセットし、監視する。監視中に持ち去り業者が現れたら車両（ナンバー）を確認し関東製紙原料直納商工組合へ連絡する。関東製紙原料直納商工組合はGPSにより、持ち去り業者が持ち込んだ古紙問屋を特定し、今後持ち去り業者から資源物を受け取らないように指導する。</p>
目的・理由	古紙持ち去り行為の撲滅のため
どうした 経緯・経過	<p>本市の古紙の収集量は年々減少傾向にあり、持ち去り業者の情報も多数寄せられている。近隣自治体のパトロール強化による持ち去り業者の流入も考えられる。古紙の収集量減少は市の歳入の減少につながるため、このシステムの導入により持ち去り業者の持ち込み先をなくし、市の古紙収集量の減少を防止したい。</p>
金額	0円
問い合わせ先 担当課	<p>課名 資源リサイクル課 氏名 加藤 賢司 電話 048-464-5300</p>